

市民公開講演会 ～広島京大会主催・京都大学共催～

## 『野生の思考と未来の人材育成-ゴリラに学ぶ』



人間はゴリラから引き継いだ社会性を、危険な環境で食と子育てを共同することによって家族と共同体からなる共感社会へと高めた。来たるべく ICT 社会を幸福に過ごすために、その能力の向上と新しい人材育成について考えてみたいと思います。

**日時** 2017年11月22日(水) 午後5時～6時過ぎ  
(開場 午後4時半)

**場所** ANAクラウンプラザホテル広島(広島市中区中町)  
3階オーキッドの間

**入場料** 無料 先着500名様

**後援** (申請中) 中国新聞社、広島県教育委員会、広島市教育委員会

**講師**：山極 壽一 (やまぎわ・じゅいち) 京都大学総長

1952年東京都生まれ。京都大学理学部卒業。京都大学大学院理学研究科博士課程退学、理学博士。日本モンキーセンターリサーチフェロー、京都大学霊長類研究所助手などを経て、京都大学大学院理学研究科教授。2014年10月から総長。今年10月から日本学術会議会長。野生のニホンザルやチンパンジー、ゴリラの行動の研究を30年以上続けている。ゴリラ研究の第一人者。著書に「ゴリラ」



「家族進化論」「おはようちびっこゴリラ」(絵本)「ゴリラの森に暮らす」「暴力はどこから来たか」「『サル化』する人間社会」など多数。最新刊は「都市と野生の思考」。

**問合先** 広島京大会事務局 Tel 082 (942) 2853 (井上)

広島京大会は、県内在住の京都大学卒業生約1300人からなる同窓会です